ルワンダ教員 中島に

教育水準向上へ研修

本紙記者橋渡し

中島村で、ルワンダの女性教員が教育研修をスタートさせる。「ルワンダ虐殺」からの復興が進む同国の教育水準向上へ村教委が受け入れを決めた。同国の関係者は「（研修で彼女が）成長すれば地域の教育をリードする存在になる」と語り、村教委の担当者も「（国際交流が）中島村の子どもたちの成長に役立つ」と期待を寄せる。

26日から幼稚園で

自作の教材を使って足し算を教えるプロッシーさん
＝昨年10月、ルワンダ・ウムチョムイーザ学園

研修は今月26日に始まり、来年1月中旬までの予定だ。研修に参加するのは首都キガリ市にある私立ウムチョムイーザ学園で幼稚園クラスを担当するハテゲカ・ルイズ・プロッシーさん(30)。同国出身の永遠瑠（とわる）・マリールイズさん(53)が理事長を務めるNPO法人ルワンダの教育を考える会（福島市）は、国際協力機構（JICA）二本松の委託で学園を支援しており、昨年10月、JICA二本松のルワンダ視察に同行した福島民友新聞社棚倉支局の高崎慎也支局長が、マリールイズさんの依頼でプロッシーさんを加藤幸一村長に紹介したことがきっかけとなった。

同国では、考える会による教育支援が始まるまで、教員同士が授業の進め方や教材の使い方など指導方法で意見を交わす校内研修がほとんど行われていなかった。考える会は学園に日本人の教育コンサルタントを派遣。時間や教材の使い方などを助言し、授業のポイントを書き込んだ授業計画を作成するよう指導しているという。

教育コンサルタントから指導を受けるプロッシーさんは、足し算を教えるのに数字が大きく書かれた紙やペットボトルのふたを使うなど試行錯誤を重ねており、「子どもたちが熱心に学ぶようになった」と手応えを口にする。

村内にホームステイしながら中島幼稚園で研修し、幼稚園が冬休みとなる時期は村の小、中学校の授業を視察する。正月行事など日本文化を学ぶ機会にも参加する予定だ。費用は考える会が負担し、通訳もする。

加藤村長は「職員室で教員と話したり、授業の準備を見ることも勉強になるはず」と強調。村が国際教育に力を入れていることを踏まえ「プロッシーさんと触れ合うことが教員の刺激になり、子どもたちにとっても良い経験になる」と話した。

Q ルワンダ　人口約1200万人、面積約2万6千平方キロでアフリカ中部に位置し、本県の約2倍の国土に約6倍の人口を抱える。1994年、100日間で100万人が犠牲になったとされる「ルワンダ虐殺」が起きたが、現在は「アフリカの奇跡」とも呼ばれるほど経済成長が進む。主要産業はマウンテンゴリラを目玉にした観光と農業。公用語は英語。

長女「自分も死のうと」

福島の殺人 一時帰宅当日 殺害か

福島市北沢又字門前2の14、加藤とくさん(91)が1日夜、自宅居間で遺体で見つかった事件で、福島署が殺人の疑いで逮捕した、同居する長女の無職高橋実千代容疑者(59)が「自分も死のうと思った」などと供述していることが3日、捜査関係者への取材で分かった。

捜査関係者によると、自宅で有毒ガスを発生させようとした痕跡があったことなどから、高橋容疑者が自殺しようとした可能性もあるとみて、同署は慎重に裏付け捜査を進めている。

普段は介護施設に入所している加藤さんが一時帰宅した当日に、高橋容疑者が殺害したことも捜査関係者の話で分かった。高橋容疑者は「（加藤さんの）首を絞めた」などと供述しており、同署は殺害までの経緯や動機などを調べている。

逮捕容疑は1日午後7時ごろ、自宅で加藤さんを殺害した疑い。同署が加藤さんの遺体を福島医大で司法解剖した結果、死因は首を絞められたことによる窒息死だった。

高橋容疑者を送検

送検される高橋容疑者＝3日午後0時45分、福島署

福島署は3日午後、殺人の疑いで高橋容疑者を送検した。顔を覆うように白いジャンパーをかぶった高橋容疑者は腰をかがめながら警察車両に乗り込んだ。

邦人留学生殺害で終身刑

バンクーバー、男に判決

【ニューヨーク共同】カナダ西部バンクーバーに留学中だった古川夏好（かがわなつよし）さん＝当時(30)、青森県出身＝が2016年9月に殺害された事件で、バンクーバーの裁判所は2日、殺人罪などに問われたウィリアム・シュナイダー被告(50)に終身刑を言い渡した。14年間は仮釈放が認められない。

カナダのメディアによると、判事はシュナイダー被告が「衝動的な殺人」を行ったと断じた。同被告は古川さんの家族に「苦痛を与えて大変申し訳なく思う」と述べたが、殺人については謝罪しなかった。

シュナイダー被告は16年9月8日ごろ、バンクーバーかその付近で古川さんを殺害した。被告は古川さんの遺体をスーツケースに入れたことは認めたが、殺人罪は否認していた。裁判所の陪審が今年10月、有罪評決を出した。

120字の思い

今月のテーマは「文化」

福島市　田沢　美恵子さん(66)

私の娘は大学の文化学科を卒業しました。入学前、パンフレットで図書館司書や社会教育主事の資格が取れるということで入学しました。卒業し、会社員になりましたが、資格が役立ち、6歳になる自分の子どもを連れて図書館や文化祭に行って楽しんでいます。

◆応募　112字以上120字以内。住所、氏名、年齢、職業、電話番号明記。〒960-8648福島民友新聞社編集局「120字の思い」係。
メール　120omoi@minyu.jp

100周年、秋の福島競馬開幕

迫力あるレースが繰り広げられた秋の福島競馬
＝3日午後、JRA福島競馬場

福島競馬場開設100年を締めくくる「秋の競馬」が3日、福島JRA福島競馬場で開幕した。大勢の競馬ファンが詰め掛け、迫力のレースに盛り上げた。18日まで6日間開催。

初日の来場者数は約15・6％増の1万人と好調で、売り上げ約9億9935万円だった。3日に重賞レースの福島

JR

JRバス東北は3日、仙台市上り線を走行した高速バスが、だったインター（IC）を通過し約30分をバックと発表した。乗がはなかった。

神経痛・リューマチに
母畑温泉 ホテル
☎〇二四七（二六